

第2期 保健事業実施計画 令和5年度計画最終年度評価

※本表は、保健事業実施計画(改訂)51ページ以降の事業計画ごとに各評価指標の評価を行い、一覧表にまとめたもの。

【評価方法及び令和5年度の評価について】

広域連合において令和6年4月に行った市町村への令和5年度実績調査を基に、保健事業実施計画(改訂)67ページに記載の評価基準に沿って評価を行った。

評価方法は、① 最も望ましい状態⇒A評価、②概ね望ましい状態⇒B評価、③ 課題が残っている状態⇒C評価

令和5年度は、全事業を通じて実施しておりAもしくはB評価であった。

大項目		1					2		3	4			5		6																		
中項目		(1)		(2)			(1)	(2)	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(2)	(1)																		
事業計画		①健康 診査の 実施	②受診 率向上 対策 (1)	③受診 率向上 対策 (2)	①歯科 健診の 実施	②受診 率向上 対策	①健 診結果 に基づ いた 指導	①医 療機 関受 診勧 奨	①受 診勧 奨・ 保 健指 導	①フ レ イ ル 予 防	①社 会参 加事 業	①多 剤服 薬等 への 通知	①健 康相 談	①訪 問指 導	①一 介 護的 実 施 と の																		
段階	No	評価指標														評価																	
I 事業 企画 ・ 立案	企画 ・ 立案	1	健診データ・レセプトその他のデータに基づいた現状分析を行っている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	高知県全体及び34市町村の医療費分析した結果を情報共有し、一体的実施事業等に活用した。
		2	保健事業の内容・体制は妥当である。														A	A	A	A	A	A	A	A	B	A	B	A	B	B	A	現行の保健事業について、優先順位をつけることができた。	
		3	健康課題が明確かつ妥当なものである。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業ごとに健康課題に即した内容で実施できた。
		4	地域資源を把握し活用できている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	高知県医師会、高知県歯科医師会、市町村等と連携した取組を実施できた。
		5	事業目的は妥当である。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業ごとに目的を設定し、取組むことができた。
		6	事業目的に応じた保健事業を企画している。														A	A	A	B	B	A	A	B	A	B	B	B	B	A	A	A	市町村に事業目的を共有し、取組ができた。
	準備	7	個別事業の優先順位を付けている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	健康診査を重点事業に位置づけて取組んだ。
		8	企画段階から関係機関と検討している。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	毎年、事業実績等を報告し、市町村と意見交換を実施した。
		9	対象者の基準を設定している。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	各事業ごとに対象基準を設定できた。
		10	個別・全体の成果目標は、妥当な設定をしている。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	各事業において、具体的な成果目標は設定できなかった。
		11	適切なスケジュールが組まれている。														A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	A	A	B	A	A	年間のスケジュールに基づいて、市町村と連携して実施できた。	
		12	被保険者のニーズに沿ったものである。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	市町村の意見を確認できたが、反映が十分ではなかった。
II 事業 実施	準備	13	適切な予算が確保されている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業を実施する上で適切な予算を計上した。
		14	関係機関との連携・調整は十分である。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	市町村と連携・調整は概ねできた。
		15	具体的な実施手段が明確化され、市町村・広域連合間で共有されている。														A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	A	A	市町村と実施内容・方法等を情報共有できた。
		16	苦情処理体制が確立されている。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	手順等はなく、広域連合と市町村が協議しながら対応した。
		17	十分な広報が行われている。														A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	健診事業は、広域連合による新聞広告、チラシ作成、ホームページへの掲載、市町村による広報紙掲載、窓口での案内等を実施した。
III 評価	準備	1	必要な情報を、市町村・広域連合間で共有している。														A	A	A	A	A	B	B	B	B	B	A	B	B	A	A	事業内容は情報共有できたが、個人の状況の共有には至らなかった。	
		2	事業実施者が、事業の状況を把握できている。														A	A	A	A	A	B	B	B	B	A	A	B	B	A	A	市町村との連携を取り、進捗状況を調査しながら実施した。	
		3	安全管理に留意している。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	糖尿病性腎症重症化予防プログラムにおいて主治医と連携できた。
		4	個人情報適切に管理している。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	個人情報保護に関する法令や手順に沿って、適切に対応した。
III 評価	準備	5	個人の状況を記録・把握している。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	個人の状況の記録は実施できたが、フィードバックは市町村に判断とした。
		1	事業評価を行っている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業実績等を基に評価を実施した。
		2	事業結果を取りまとめている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業結果をまとめ、市町村等に報告を実施した。
		3	事業結果を公表している。														B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	B	ホームページに掲載と市町村等の関係機関への公表を行った。
III 評価	準備	4	次年度に向けた改善点を明確にしている。														A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	事業ごとの評価を実施し、次期計画に向けた協議を実施した。